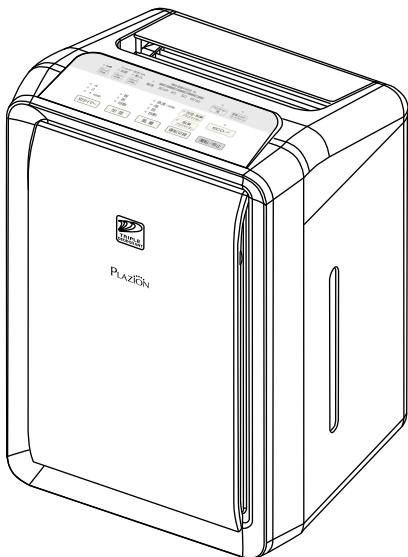


正しく安全にお使いいただくために、
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役
に立ちます。
特に、安全上のご注意は必ず読んで正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見
られるところに必ず保存してください。
なお、この取扱説明書には「保証書」が付いています。

P^{プラスイオン} PLAZION®



加湿脱臭機

形名 **DAS-303K-W**
DAS-303K-T

目次

ページ

ご使用の前に

- 安全上のご注意 2 ~ 5
- 特長 6
- 上手な使い方 7
- 各部の名前と働き 8 ~ 9
- 設置のしかた 10
- ご使用前の準備 10 ~ 11

使い方

- 運転のしかた 12 ~ 15
- 水の補給のしかた 16

お手入れ

- お手入れ時期の目安 17
- 本体のお手入れ 17
- タンク、タンクキャップのお手入れ 18
- 加湿フィルター、トレイのお手入れ 18 ~ 19
- フロントパネルのお手入れ 20
- プレフィルター、集じんフィルターのお手入れ 20 ~ 21
- 集じんフィルターを水洗いするとき 22
- 加湿フィルターを交換するとき 23

困ったとき

- 修理を依頼される前に 24 ~ 25
- 保証とアフターサービス 25
- 仕様 26
- 全国サービスネットワーク 27
- 保証書 裏表紙

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。
- 『警告』『注意』の意味は次のようになっています。

！警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。

！注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う危険が想定されるものおよび物的損害の発生が想定されるもの。

絵表示について



△記号は、警告・注意を告げるものです。



○記号は、禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くの絵は具体的な禁止内容を表しています。（左図の場合は、分解や修理・改造の禁止）

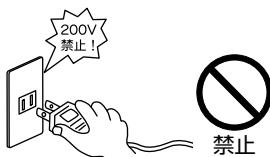


●記号は、行為を強制、指示する内容を告げるものです。記号の中の絵は具体的な指示内容を表しています。（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。）

！警告

交流 100V 以外では使用しない

火災や感電の原因になります。



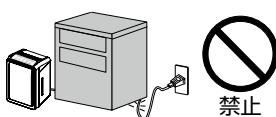
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて通電したり、高温部に近づけたり、また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない

電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



電源コードが家具等の下敷きになったまま使用しない

火災の原因になります。



定期的に電源プラグのホコリを取り

ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

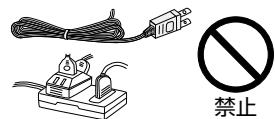


本体の移動の際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをする原因になります。



電源コードを束ねたり、タコ足配線で使用したりしない
火災の原因になります。



電源プラグをコンセントに差し込む際はプラグ・コンセントのホコリを取り除き、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込む

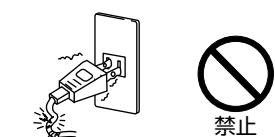
ホコリが付着している場合や、接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。プラグ・コンセントにゆるみや傷みがある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



必ず実施

電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電やショート、発火の原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

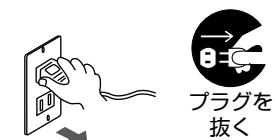
感電をする原因になります。



ぬれ手
禁止

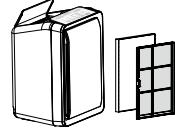
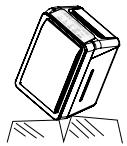
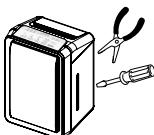
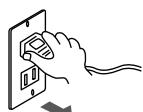
お手入れおよびタンクへの水補給時は必ず電源プラグをコンセントから抜く

水がこぼれ、感電や火災の原因になります。

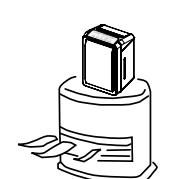


プラグを
抜く

!警告

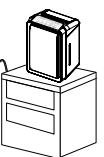
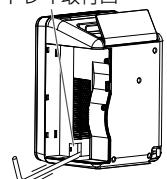
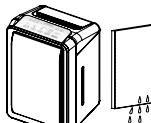
<p>本体を水につけたり、水をかけたり、直接給水したりしない</p> <p>ショートや感電の原因になります。</p>   <p>水ぬれ 禁止</p>	<p>プレフィルター、集じんフィルター、タンク、トレイをはずしたまま使わない</p> <p>故障や火災の原因になります。</p>   <p>禁止</p>
<p>幼児の手の届く範囲で使用しない</p> <p>感電ややけど、けが、部品を誤飲する原因になります。</p>   <p>禁止</p>	<p>不安定な場所には置かない</p> <p>転倒すると水がこぼれます。けがや故障の原因になります。</p>   <p>禁止</p>
<p>運転中は、持ち運ばない</p> <p>水がこぼれ、故障の原因になります。</p>   <p>禁止</p>	<p>雷が鳴り始めたら、本体および電源プラグには触れない</p> <p>落雷で感電や火災の原因になります。</p>  <p>接触禁止</p>
<p>改造はしない 修理技術者以外の人は、分解や修理をしない</p> <p>火災や感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または最寄りの当社サービスセンターにご相談ください。</p>   <p>分解禁止</p>	<p>異常時（こげ臭い・水漏れなど）は運転を停止して電源プラグを抜く</p> <p>異常のまま運転を続けると、故障や感電、火災などの原因になります。お買い上げの販売店または最寄りの当社サービスセンターにご相談ください。</p>   <p>プラグを 抜く</p>

!注意

<p>浴室など湿気の多い場所では使わない</p> <p>感電や故障の原因になることがあります。</p>   <p>水ぬれ 禁止</p>	<p>蒸気や霧を発生するものの近くで使用しない。加湿器と併用するときは、直接蒸気を吸い込ませない</p> <p>感電や故障の原因になることがあります。</p>   <p>禁止</p>
<p>油煙の多い所、また可燃性ガス・腐食性ガスや金属性ホコリのある場所では使わない</p> <p>火災や故障の原因になることがあります。</p>   <p>禁止</p>	<p>機械油など油成分が浮遊している場所では使わない</p> <p>ヒビ割れの原因になることがあります。</p>   <p>禁止</p>
<p>可燃性のものや火のついたタバコ、線香などは吸わせない</p> <p>火災の原因になることがあります。</p>   <p>禁止</p>	<p>暖房器具やテレビなどの電化製品の上に置かない</p> <p>転倒して水がこぼれたり、水漏れしたりすると感電やショートの原因になります。</p>   <p>禁止</p>

安全上のご注意（つづき）

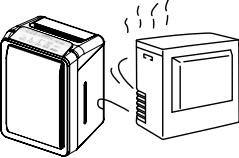
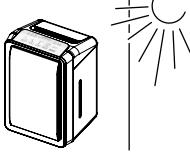
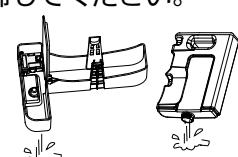
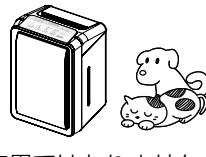
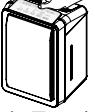
⚠ 注意

<p>キャスター付テーブル、置き台等で使用する場合は、電源コードを引っかけないような置き方をする</p> <p>落下してけがや水漏れの原因になることがあります。</p>	<p>ペットが電源コードを噛む場合はすぐにやめさせる それでもやめない場合は、ペットが噛まない場所に設置する</p> <p>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。</p>
<p>腰掛けたり、乗ったり、寄りかかったりしない また、倒して使用したり、壁にかけて使用しない けがや故障の原因になることがあります。</p> 	<p>製品が破損した状態で使用しない</p> <p>感電や火災、けがの原因になることがあります。</p> 
<p>吸入口、吹出口には異物や棒状のものを入れない 感電や故障、けがの原因になることがあります。</p> 	<p>トレイ取付口には、手、指、棒状のものを入れない けがや故障の原因になることがあります。</p> 
<p>吸入口や吹出口に指を入れたり、強く押したりしない けがや故障の原因になることがあります。</p> 	<p>コップや花瓶などを載せない 水などが本体の中にこぼれて、故障の原因になることがあります。</p> 
<p>燃焼器具と併用して使用する場合は、換気をする 一酸化炭素中毒を起こす原因になることがあります。</p> 	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして火災の原因になることがあります。</p> 
<p>室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使用するときは運転しない 機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後、運転したときに放出され健康によくないことがあります。殺虫剤使用後は、十分換気してから運転してください。</p> 	<p>ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤をかけたりしない ヒビ割れや感電、火災の原因になることがあります。</p> 
<p>使用中や使用直後は、お手入れしない 高温部に触れ、やけどの原因になることがあります。</p> 	<p>集じんフィルターをぬれたまま取り付けない 感電や故障の原因になることがあります。</p> 
<p>お手入れ後は、外した部品を確実に取り付ける やけどや故障の原因になることがあります。</p>	<p>お手入れのときなど、サイドパネルやフロントパネルの取り付けは確実に行う 故障および落下によりけがをする原因になることがあります。</p> 

⚠ 注意

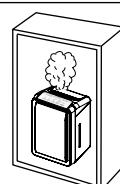
<p>長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて清掃する</p> <p>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。</p>	<p>本体を持ち運ぶ際は、電源コードを束ねる</p> <p>そのまま運ぶと電源コードが引っ掛かり、製品を落としたりしてけがの原因になることがあります。</p>
<p>倒したときは電源プラグをコンセントから抜く 倒したまま電源を入れない</p> <p>感電や故障の原因になることがあります。</p>	<p>落としたタンクや本体は、そのまま使わない</p> <p>そのまま使うと、破損箇所から水漏れしてショートや感電、火災の原因になることがあります。</p>
<p>凍結の恐れのあるときは、タンクとトレイ内の水を捨てる</p> <p>タンクが破損し、水漏れによる故障の原因になります。</p>	<p>タンクの水には水道水以外を使わない</p> <p>40°C以上のお湯や油・化学薬品・芳香剤・汚れた水・洗剤、アルカリイオン水などを入れると変形や故障の原因になります。</p>

加湿脱臭機を安全にお使いいただくために

<p>吸入口や吹出口をふさがないでください。</p>  <p>变形や故障の原因になります。</p>	<p>暖房機の熱気が直接当たる所や真上には設置しないでください。</p>  <p>变形や故障の原因になります。</p>	<p>台所で換気扇やレンジフードのかわりに使用しないでください。</p>  <p>フィルターに付着した油が元で吹出口がおったり、変形の原因になったりすることがあります。</p>
<p>直射日光の当たる場所には設置しないでください。</p>  <p>变形・変色や故障の原因になります。</p>	<p>移動の際は、水がこぼれる可能性がありますので、水を抜いてから注意して運んでください。</p>  <p>床、じゅうたんなどを汚すことがあります。</p>	<p>加湿を使用しない時、長期間使用しない時期はトレイ、タンクの水を抜いて清掃してください。</p>  <p>雑菌などが繁殖することがあります。</p>
<p>動物の飼育には使わないでください。</p>  <p>当機は業務用ではありません。故障の原因になります。</p>	<p>持ち運ぶときは、片手持ちハンドルをしっかりと持って、必ず持ち上げて静かに運んでください。</p>  <ul style="list-style-type: none"> 落とすとけがや故障の原因になります。 引きずると床などを傷つけるおそれがあります。 	<p>タンクへの給水は運転を停止し、電源プラグを抜いてから行ってください。</p> <p>感電、故障の原因になります。</p>

本箱やラックに入れて使わないでください。

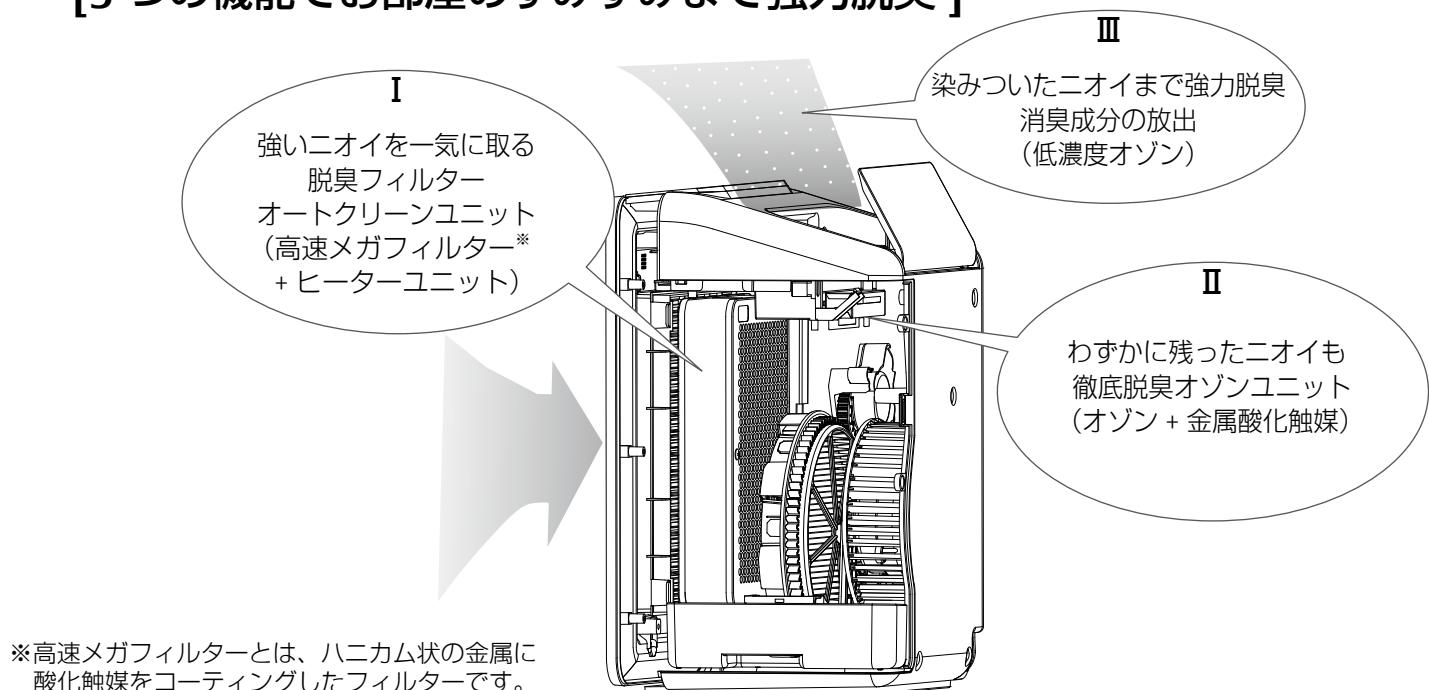
本箱、ラックの中などの風通しの悪いところでは使わないでください。本体内部の温度が上がり、火災や故障の原因になります。



特長

1. トリプル脱臭

[3つの機能でお部屋のすみずみまで強力脱臭]

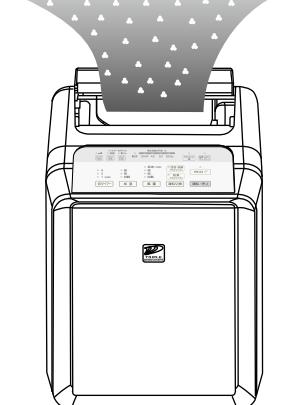


*高速メガフィルターとは、ハニカム状の金属に酸化触媒をコーティングしたフィルターです。

2. 気化方式加湿機能

[14畳に対応したパワフルな加湿量]

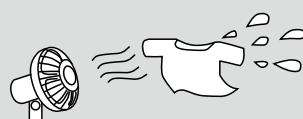
定格加湿量
500mL/h



気化方式採用

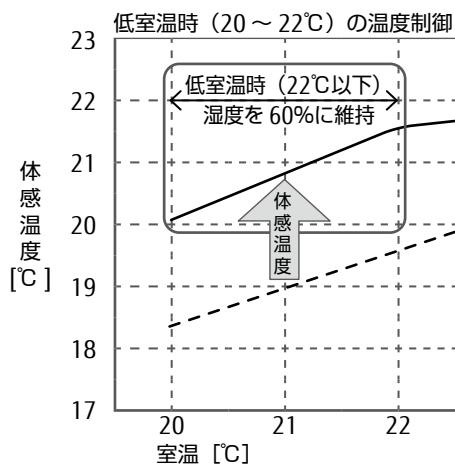
気化方式とは、送風により水が気化する方式です。

- 湯気（蒸気）や霧は見えません。
- 風量が強くなるほど加湿能力が高くなります。
- 加熱式に比べて消費電力を抑えることができます。



[暖房感（体感温度）を向上させる湿度制御]
※加湿自動運転時

低室温時（22°C以下）に自動で60%目標に
湿度を制御し、暖房感を高めます。



3. エコ運転



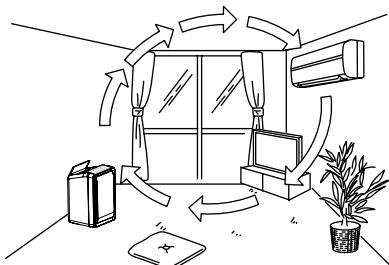
ニオイの強さに合わせて、自動運転より少ない風量に抑え、すべての表示ランプを減光することで消費電力を抑えます。

上手な使い方

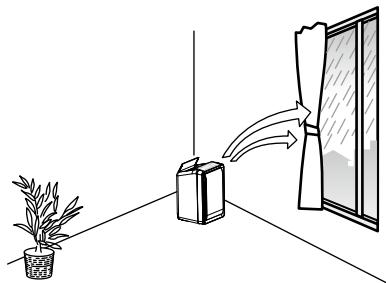
加湿脱臭機でよりよい快適な生活を送るために、適切なご使用方法と、「定期的なお手入れ」(☞ 17 ページ)をお願いします。

空気の循環やニオイの状態に合わせて使うと効果的です。

- エアコンの対面に設置しますと、循環効果を高めます。お部屋の冷暖房時には、空気をきれいにしながら室温の上下ムラを抑えます。

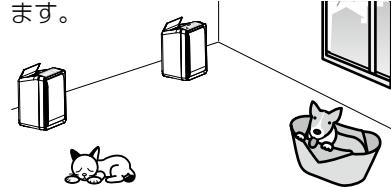


- 風向ルーバーをニオイの発生源に向けて、消臭成分を吹き付ける使い方もできます。



- 加湿脱臭機を運転していても、できるだけ換気を行うことがお部屋のニオイを減らすのに効果的です。

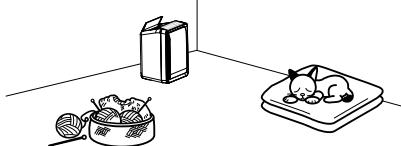
- ペットの数が多いなど、ニオイが強いときには、部屋の広さによらず、2台以上の設置で効果が現れる場合があります。



用途に合わせて風量モードを使い分けると効果的です。

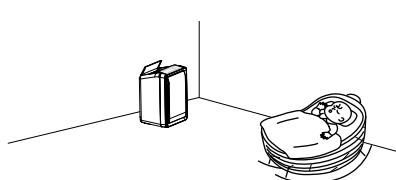
自動

ニオイの強さに応じて、センサーが働き自動的に風量を調節し効率のよい運転ができます。あまりニオイが強くないときにおすすめです。(☞ 12 ページ)



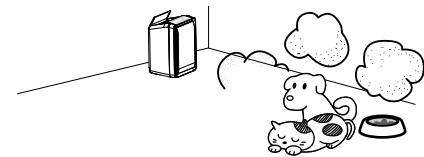
弱

おやすみのときや、赤ちゃんのいるお部屋、読書や勉強のときにおすすめです。
* 20dB (☞ 12 ページ)



急速

おむつの交換など、一時的に強いニオイが発生するときにおすすめです。1時間最大風量で運転します。
(☞ 12 ページ)



お願い

- 調理のときに出る煙や石油燃焼機器などの点火・消火時に出る煙、タバコの煙を直接吸わせないでください。煙に含まれる固形分を分解しきれず、吹出口からニオイがする原因になります。レンジフードや換気扇などで室外に排出してから加湿脱臭機を運転してください。

ニオイセンサーについて

センサーは、加湿脱臭機の置かれている近くのペット臭、調理臭、アルコール臭、化粧品臭、スプレー臭、タバコ臭※などのニオイに反応して、自動運転時の風量を調節します。

* ドアの開閉による急激な温度、湿度の変化や無臭ガスにも反応することがあります。

* 燃焼機器、炊飯器などから出る水蒸気に反応することがあります。

* 常時ニオイのある場所や、ニオイの主成分によっては反応しないことがあります。ニオイについては個人差がありますので、センサーが動かなくてもニオイが感じられる場合があります。

* 電源プラグを差し込んでから2分間はセンサーが反応しません。この間の空気をきれいな状態として最初に記憶しますが、常に更新しています。ときどき窓を開けて換気するなど、できるだけきれいな空気の状態にすると、センサーの反応がよくなります。

* ニオイのない煙、ハウスダスト（ホコリ、ダニの死がい、カビの胞子、花粉）、細菌、ウイルスは検知しません。

※タバコの有害物質（一酸化炭素等）は除去できません。

ニオイセンサー感度切り換えについて

- 自動運転時の風量の切りわりが頻繁でわざわざしいときなどに感度の高低を切り換えることができます。

ニオイセンサー感度の切り換えかた

- 運転停止状態で、eco を長押し（約5秒）します。（運転中の変更はできません。）

変更モードに入ります。（変更モード中はECOランプが点滅します。）

- 風量「強」または「弱」ランプが点灯します。

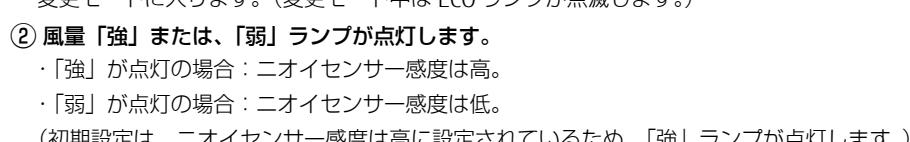
・「強」が点灯の場合：ニオイセンサー感度は高。

・「弱」が点灯の場合：ニオイセンサー感度は低。

（初期設定は、ニオイセンサー感度は高に設定されているため、「強」ランプが点灯します。）

- 風量 を押して、ニオイセンサー感度を切り換えます。

- 運転/停止 を押して、設定完了です。



各部の名前と働き

正しくお使いいただくために、各部の名前と位置を確認してください。

本体

風向ルーバー

！注意

風向ルーバーを持って本体を持ち上げない

本体が落下し、けがの原因になることがあります。

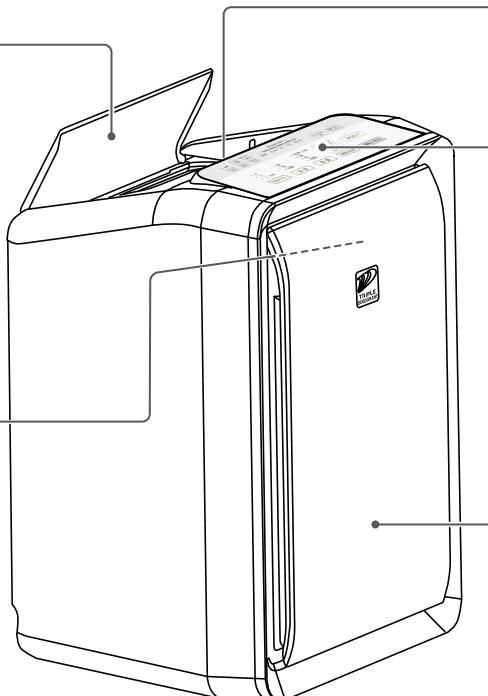


ニオイセンサー、温湿度センサー

ニオイを検知します。

お部屋の温湿度を検知します。

※センサーは、フロントパネル内にあります。



片手持ちハンドル

持ち運びのときにお使いください。

！注意

持ち運びのときは、しっかり持つ

本体が落下し、けがの原因になることがあります。



必ず実施

本体操作部および表示部

フロントパネル

本体操作部および表示部

フィルターお手入れランプ（赤）

加湿フィルターのお手入れ、集じんフィルターの水洗い時期に点灯します。

ロックランプ（赤）

このランプが点灯中は、他のボタン操作ができません。

ロックボタン

フィルターお手入れリセットボタン

集じんフィルターの水洗い後、および加湿フィルターのお手入れ後に押して、運転積算時間のリセットをします。

(☞ 18・22 ページ)

加湿モードランプ（緑）

加湿運転中のモードのランプが点灯します。

切タイマーランプ（橙）

切タイマーボタン

(☞ 15 ページ)

加湿モードボタン

(☞ 13 ページ)

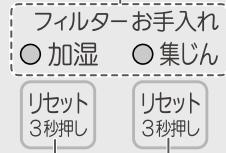
給水ランプ（赤）

タンクに水がなくなったときに点灯してお知らせします。

加湿を続けたいときは、タンクに水を入れてください。



ロック
3秒押し



給水



本体内部

ニオイセンサー、温湿度センサー

ニオイを検知します。

お部屋の温湿度を検知します。

加湿フィルター

トレイ

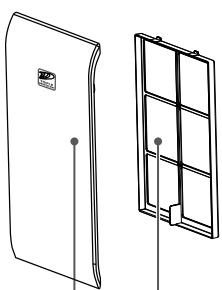
タンク

タンクキャップ

サイドパネル

集じんフィルター（水洗い可能）

ホコリや花粉を取ります。



フロントパネル

プレフィルター

脱臭フィルターオートクリーンユニット

ニオイの分解を促進して脱臭フィルターを再生します。

水位窓

電源コード

電源プラグ

現在湿度ランプ（目安）

現在の湿度状態をランプが点灯してお知らせします。

・40、50、60以上：(緑色)

・30以下：(橙色)

プラズマイオン強ランプ（緑）

脱臭フィルターオートクリーンランプ（橙）

脱臭フィルターオートクリーン運転中に点灯します。

脱臭フィルターオートクリーンボタン

強制的に脱臭フィルターオートクリーン運転を開始します。(8時間)
(☞ 14 ページ)

プラズマイオン強ボタン

(☞ 13 ページ)

エコ運転ランプ（緑）

エコ運転ボタン

運転 / 停止ボタン

運転モード切換ボタン

運転モード切換ランプ（緑）

風量モードボタン

(☞ 12 ページ)

現在湿度の目安 %

30以下 40 50 60以上

- 急速 (1時間)
- 強
- 弱
- 自動

風量

- 加湿・脱臭
プラズマイオン
- 脱臭
プラズマイオン

運転切換

- eco

運転 / 停止

風量モードランプ（緑）

設置のしかた

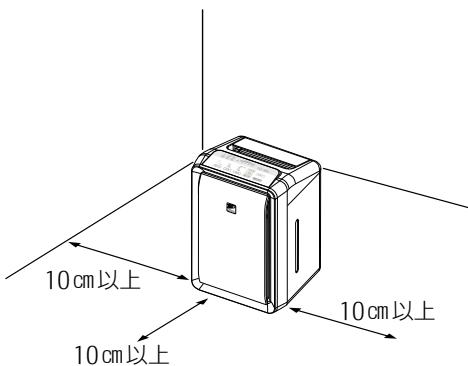
テレビやラジオ、エアコンなどから1m以内に置かないでください。(音声や映像にノイズが入ったり、誤動作したりするおそれがあります。)

●吸入口や吹出口をふさがない場所に設置してください。

本体を傾けたり倒したりした状態で使用しないでください。水がこぼれたり、故障の原因となったりします。

床に置いて使用するとき

床置き設置参考寸法



本体を丈夫で安定した水平な場所に置いてください。

●本体質量は約6.2kgです。

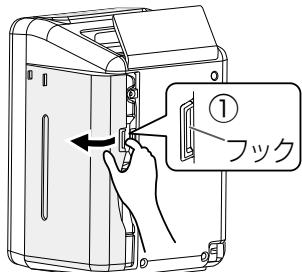
お願い

- 壁際に置くと、風の巻き込みにより時間の経過とともに壁に汚れた跡が残ることがあります。壁が汚れると困る場合は、壁にビニールシートなどを貼ってください。
- 傷がつきやすい床面に設置する場合、製品の下に保護用のシート等を敷いてください。
- 不安定な場所や水平でない場所には置かないでください。転倒して水がこぼれたり、けがや故障の原因になったりします。特に、毛足の長いじゅうたんや布団の上などに置くと、本体が傾いて水がこぼれたり、正しく運転できなかったりする場合があります。

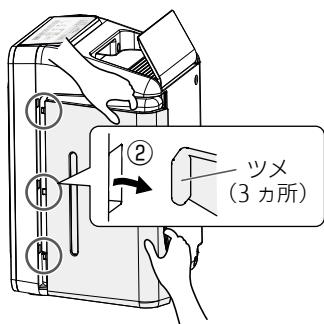
ご使用前の準備

タンクに水を入れる※『加湿・脱臭プラズマイオン』運転をするときに、タンクに水道水を入れてください。

1 サイドパネルを外す



①フックを押しながら、サイドパネルを矢印の方向に開きます。



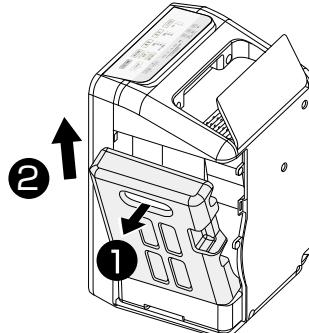
②サイドパネルのツメ(3カ所)を本体から外します。

!**注意**

サイドパネルを落とさないよう注意する

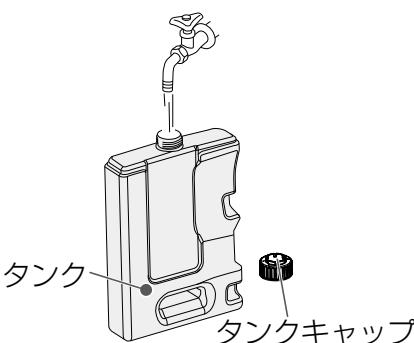
●床などを傷つける原因になることがあります。

2 タンクを外す



●とっ手を持って手前に倒しながら引き出します。

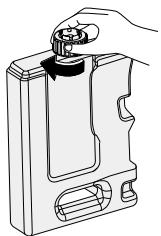
3 タンクキャップを外し、 タンクに水道水を入れる



●40°C以上のお湯や油・化学薬品・芳香剤・汚れた水・洗剤、アルカリイオン水などを入れると変形や故障の原因になることがあります。

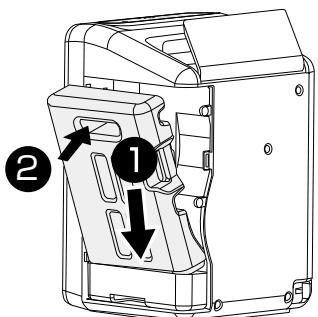
タンクに水を入れる(つづき)

4 タンクキャップを確実に締める



- 水漏れがないことを確認してください。
- タンク周りの水滴は、必ずふき取ってください。

5 タンクを本体に取り付ける



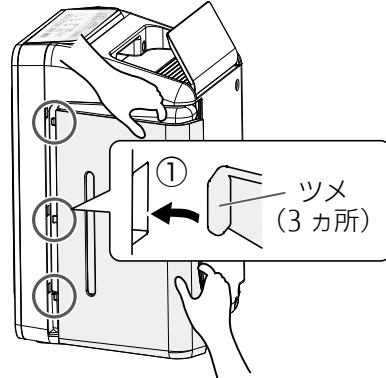
△注意

指をはさまないように注意して取り付ける
● けがの原因になることがあります。

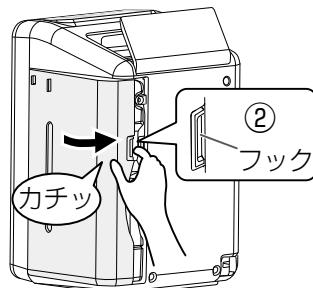


必ず実施

6 サイドパネルを取り付ける



①サイドパネルのツメ(3カ所)を本体にはめ込みます。



②サイドパネルを矢印の方向に閉め、フックを押し込みロックします。

△注意

指をはさまないように注意して取り付ける
● けがの原因になることがあります。



必ず実施

サイドパネルは確実に取り付ける

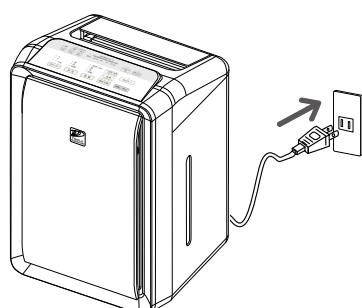
● 取り付けが不完全ですと、動作しないことがあります。また、故障の原因になったり、落下して事故の原因になったりすることがあります。



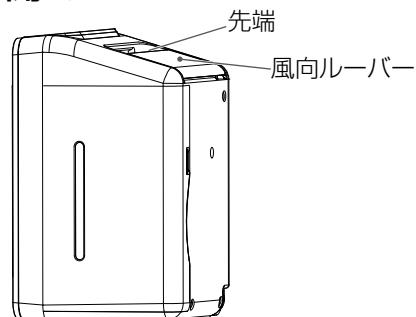
必ず実施

本体の準備

1 電源プラグをコンセント(交流100V)に差し込む



2 風向ルーバーの先端を持って風向ルーバーを開く



お願い

* 加湿脱臭機を長期間使わないときは、風向ルーバーを閉じておいてください。

運転のしかた

運転のしかた

1 運転を始める



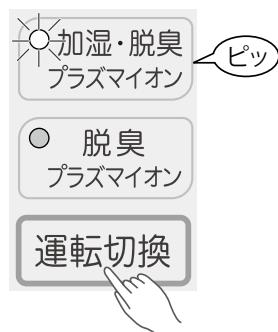
- 押すと、運転を「開始」します。

ブザー音：『運転時…ピッ』

- 選択されている運転の表示ランプがそれぞれ点灯します。

* 停止直前の運転状態を記憶して、運転を開始します。(ただし、風量モードが「急速（1時間）」に設定されている場合は、「自動」で運転を開始します。)

2 運転モードを切り換える



- 押すごとに、運転モードが切り換わり、選択されている表示ランプが点灯します。

ブザー音：『脱臭プラズマイオン…ピピッ』、
『加湿・脱臭プラズマイオン…ピッ』

- ・ 脱臭プラズマイオン…………脱臭プラズマイオン運転を行います。
- ・ 加湿・脱臭プラズマイオン…加湿しながら脱臭プラズマイオン運転を行います。(タンクに水道水を入れてお使いください。)

3 運転を停止する



- もう一度押すと、運転を「停止」します。

ブザー音：『停止時…ピー』

- すべてのランプが消灯します。

風量モードの切り換え

◆ 風量を切り換えることができます。



- 押すごとに、運転状態が切り換わり、選択されている表示ランプが点灯します。

「自動」→「弱」→「強」→「急速（1時間）」
↑

ブザー音：『自動…ピピッ』、『弱…ピッ』、『強…ピッ』、『急速…ピッ』

- ・ 自動…ニオイの強さに合わせて、風量が自動的に切り換わります。
(7ページ)
- ・ 弱…弱い風量で運転をします。
(おやすみ時などにお使いになることをおすすめします。)
- ・ 強…強い風量で運転をします。
- ・ 急速（1時間）…1時間だけ最大風量で運転します。その後、「自動」で運転します。

加湿運転モードの切り換え



- 押すごとに、運転状態が切り換わり、選択されている表示ランプが点灯します。
(給水ランプが点灯中は、加湿モードボタンを押しても切り換わりません。)

「自動」→「弱」→「強」
↑

ブザー音：『自動…ピッピッ』、『弱…ピッ』、『強…ピッ』

- ・自動…室温に合わせ、目標湿度を目安に運転を行います。

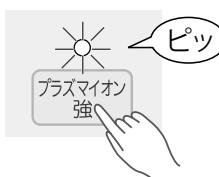
室温	目標湿度(目安)
22°C未満	60%
22°C以上 24°C未満	50%
24°C以上	40%

- ・弱……目標湿度 40%を目安に運転を行います。
- ・強……目標湿度 60%を目安に運転を行います。

ご注意

- タンクの水がなくなると、給水ランプが点灯しますが、運転は止まりません。
加湿を続ける場合は、タンクに水道水を補給してください。(☞ 16 ページ)
- 目標湿度になるように運転しますが、設置するお部屋の広さや環境により、
目標湿度にならない場合や超える場合があります。
 - ・目標湿度にならない場合…風量モードを「強」に切り換えてください。
 - ・目標湿度を越える場合…運転モードを「脱臭プラズマイオン」運転に切
り換えてください。

プラズマイオン運転モードの切り換え



プラズマイオン 強 を押すごとにプラズマイオンの放出量が切り換わります。

- ・プラズマイオン強…ブザー音：『ピッ』、表示ランプが点灯
(プラズマイオンを連続で放出します。)
- ・プラズマイオン通常…ブザー音：『ピピッ』、表示ランプが消灯
(プラズマイオンを間欠放出します。)

* 消臭成分の量も運動して切り換わります。消臭成分のニオイが気になるときは、「強」でお使いにならないでください。

※ プラズマイオン 強 を 10 秒間長押しすると、プラズマイオンの発生を停止します。
(ブザー音：『ピピピピッ』)

※ 発生停止中は プラズマイオン 強 を押しても切り換わりません。
(ブザー音：『ピピピピッ』、表示ランプが点滅)

再度、プラズマイオン 強 を 10 秒間長押しすると、復帰します。
(ブザー音：『ピッ』、表示ランプが点灯)

(また、電源プラグを抜いて、入れ直しても復帰します。)

脱臭フィルターオートクリーン運転（再生運転）

約 24 時間ごとに、自動でフィルターの脱臭性能を再生させる運転（1.5 時間）をします。
脱臭フィルターオートクリーン運転中は、脱臭フィルターオートクリーンランプが点灯し、送風を停止します。

* 運転時間の合計が 22.5 時間になると、自動的に脱臭フィルターオートクリーン運転（1.5 時間）を開始します。

脱臭フィルターオートクリーン運転が終了すると、元の運転を再開します。

(運転例) 「脱臭プラズマイオン」運転中に一旦停止（3 時間）し、再度運転を開始した場合

ボタン操作	脱臭プラズマイオン運転中		停止	運転		
本体の動作	脱臭プラズマ イオン運転 (22.5 時間)	再生運転 (1.5 時間)	脱臭プラズマ イオン運転 (10 時間)	運転停止 (3 時間)	脱臭プラズマ イオン運転 (12.5 時間)	再生運転 (1.5 時間)

運転時間の合計が 22.5 時間

* 脱臭フィルターオートクリーン運転中に運転を切り換えると、脱臭フィルターオートクリーン運転は一時停止して設定した運転を行います。約 1 時間後に脱臭フィルターオートクリーン運転を再開します。

* 脱臭フィルターオートクリーン運転の開始直前に運転を切り換えたときは、運転時間の合計が 22.5 時間以上経過後に再生運転が入る場合があります（再生運転開始時間が最大約 1 時間ずれます。）

運転のしかた(つづき)

脱臭フィルターオートクリーン運転(再生運転)の運転開始時間を変えたいとき

◆24時間連続で運転されている場合に、脱臭フィルターオートクリーン運転の運転開始時間をお好みの時間に変えられる便利な機能です。

たとえば、脱臭フィルターオートクリーン運転を、

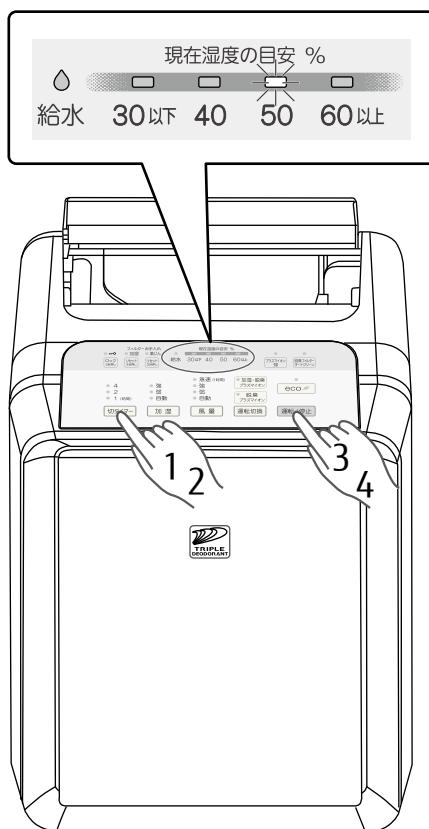
- ・就寝中に運転をさせたい…。
- ・会社に行っている間に運転をさせたい…。
- ときなどにご利用ください。

(例) 脱臭フィルターオートクリーン運転の開始時間を10時間後に変更した場合

ボタン操作	運転開始	本体の動作	(開始時間の 変更を設定)	脱臭プラズマイオン運転 (10時間)	再生運転 (1.5時間)	脱臭プラズマイオン運転 (22.5時間)	再生運転 (1.5時間)	脱臭プラズマイオン運転 (22.5時間)	…
-------	------	-------	------------------	-----------------------	-----------------	-------------------------	-----------------	-------------------------	---

※開始時間の変更を設定し、再度運転を開始した時点から10時間後に再生運転を行います。次回からの再生運転は22.5時間ごとに行われます。

※給水などで運転を停止すると、停止時間分だけ再生運転の開始時間はずれていきます。



(例) 10時間後の脱臭フィルターオートクリーン運転開始時間を選んだ場合

脱臭フィルターオートクリーン運転の開始時間の変えかた

1 運転停止状態で、切タイマーを長押し(約5秒)

ブザー音:『ピッピッピッピッピッ』

(この時点で下表の「点灯なし」の欄の時間に設定されます。)

2 切タイマーを押して、お好みの時間を選ぶ

●押すごとに「現在湿度ランプ(目安)」の点灯位置が変わります。

「点灯なし」→「30以下」→「40」→「50」→「60以上」

↑

ブザー音:『ピッ』

現在湿度ランプ(目安)の点灯位置	次回の脱臭フィルターオートクリーン運転の開始時間
点灯なし	22.5時間後
30以下 40 50 60以上	3時間後
30以下 40 50 60以上	6時間後
30以下 40 50 60以上	10時間後
30以下 40 50 60以上	15時間後

3 運転/停止を押す

運転停止状態に戻ります。

ブザー音:『ピー』

4 再度、運転/停止を押して、運転を開始する

脱臭フィルターオートクリーン運転の運転開始時間をずらすために当設定後初回のみ設定した時間後に脱臭フィルターオートクリーン運転を開始します。

強制的に脱臭フィルターオートクリーン運転(再生運転)を行うとき

◆ニオイが取れにくく感じたときにお使いください。



8時間連続で脱臭フィルターオートクリーン運転を行います。

*再生運転中にロックボタン、フィルターお手入れリセットボタン、加湿ボタン以外の操作ボタンを押すと、脱臭フィルターオートクリーン運転を停止します。

*脱臭フィルターオートクリーン運転が終了すると、直前の運転を開始します。(停止はしません。)

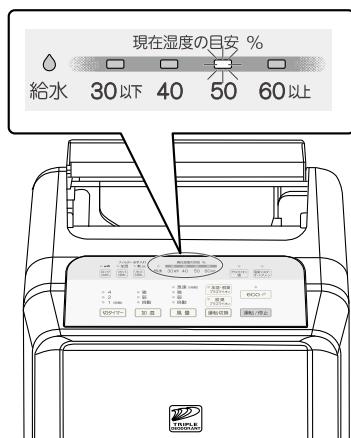
※定期的に行っていただくと効果的です。

※脱臭フィルターオートクリーンボタンを長押し(約3秒)すると、1.5時間での脱臭フィルターオートクリーン運転となります。

ご注意

- 脱臭フィルターオートクリーン運転中は、内部のフィルターを加温するため、本体が温かくなることがあります。また、脱臭フィルターオートクリーン運転終了前後には、一時的に温かい風や加熱臭が出ますが、異常ではありません。
- 脱臭フィルターオートクリーン運転中は、脱臭フィルターオートクリーンユニットに触れないでください。けがやけどの原因になることがあります。

現在湿度ランプ（目安）と給水ランプについて



■現在湿度ランプ（目安）

現在の湿度状態をランプが点灯してお知らせします。

- ・40、50、60以上：緑色
- ・30以下：オレンジ色

■給水ランプ

タンクに水がなくなったときに点灯（赤色）してお知らせします。

加湿を続けたいときは、タンクに水を入れてください。

（ 16 ページ）

ロックについて



小さなお子様のいたずらや、誤操作を防止します。

運転中または停止中に、 を長押し（約3秒）

ブザー音：『ピッ』ランプが点灯します。

設定後にロックボタン以外のボタンを押すと、ロックランプが点滅し、操作はできません。

解除したいときは、再度 を長押し（約3秒）

ブザー音：『ピピッ』ランプが消灯します。

切タイマーについて



就寝時、お出かけ時などに運転を自動で停止させる時間を設定できます。

運転中に を押して、運転停止時間（1時間、2時間、4時間）を設定します。

- 押すごとに設定時間が換わります。

1 → 2 → 4 → 消灯（連続運転）

ブザー音：『ピッ』ランプが点灯します。

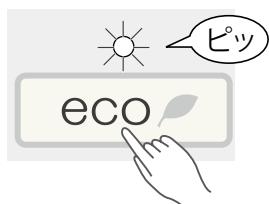
設定した時間になると、運転が自動的に停止します。

解除したいときは、 をランプが消灯するまで押します。

ブザー音：『ピピッ』

タイマー設定後も、設定時間を変更することができます。

エコ運転について



自動運転より少ない風量と消臭成分の発生量との調整で効率の良い脱臭を行い、すべての表示ランプを減光することで、消費電力を少なくする運転です。

を押す

ブザー音：『ピッ』ランプが点灯します。

解除したいときは、再度 を押します。

ブザー音：『ピピッ』

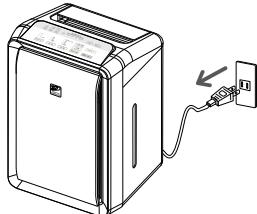
- エコ運転設定時は、風量が制限されるために、脱臭能力や加湿能力が落ちる場合があります。

- エコ運転設定時は、すべての表示ランプを減光するため、部屋の明るさによっては表示ランプが見えづらくなる場合があります。

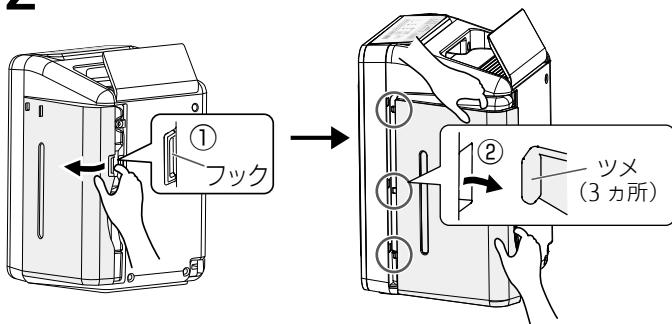
水の補給のしかた

※水道水を入れてください。

1 運転を停止して電源プラグを抜く



2 サイドパネルを外す



①フックを押しながら、サイドパネルを矢印の方向に開きます。

②サイドパネルのツメ(3カ所)を本体から外します。

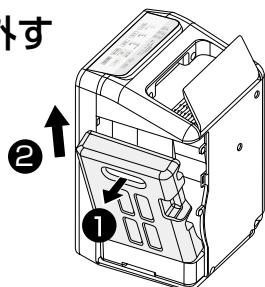
⚠ 注意

サイドパネルを落とさないよう注意する
●床などを傷つける原因になることがあります。



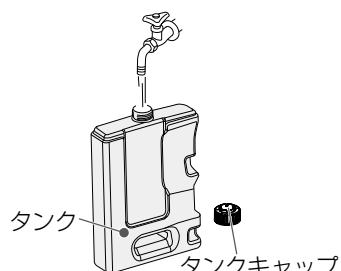
必ず実施

3 タンクを外す



●タンクのとっ手を持って手前に倒しながら引き出します。

4 タンクキャップを外し、 タンクに水道水を入れる



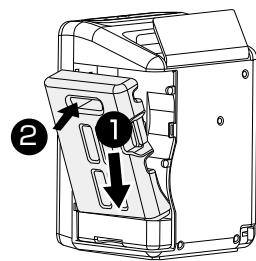
●40℃以上のお湯や油・化学薬品・芳香剤・汚れた水・洗剤、アルカリイオン水などを入れると変形や故障の原因になることがあります。

5 タンクキャップを確実に締める



- 水漏れがないことを確認してください。
- タンク周りの水滴は、必ずふき取ってください。

6 タンクを本体に取り付ける



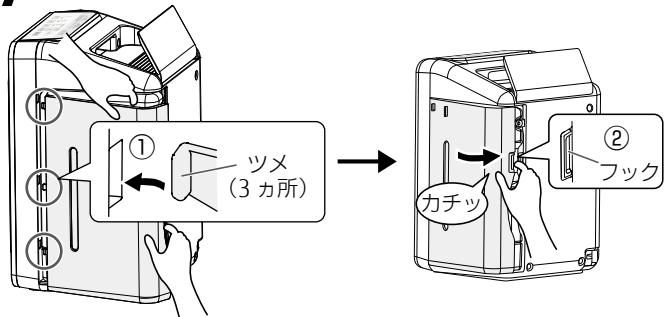
⚠ 注意

指をはさまないように注意して取り付ける
●けがの原因になることがあります。



必ず実施

7 サイドパネルを取り付ける



①サイドパネルのツメ(3カ所)を本体にはめ込みます。

②サイドパネルを矢印の方向に回転させ、フックを押し込みロックします。

⚠ 注意

指をはさまないように注意して取り付ける
●けがの原因になることがあります。



必ず実施

サイドパネルは確実に取り付ける

●取り付けが不完全ですと、動作しないことがあります。また、故障の原因になります。また、落下して事故の原因になったりすることがあります。

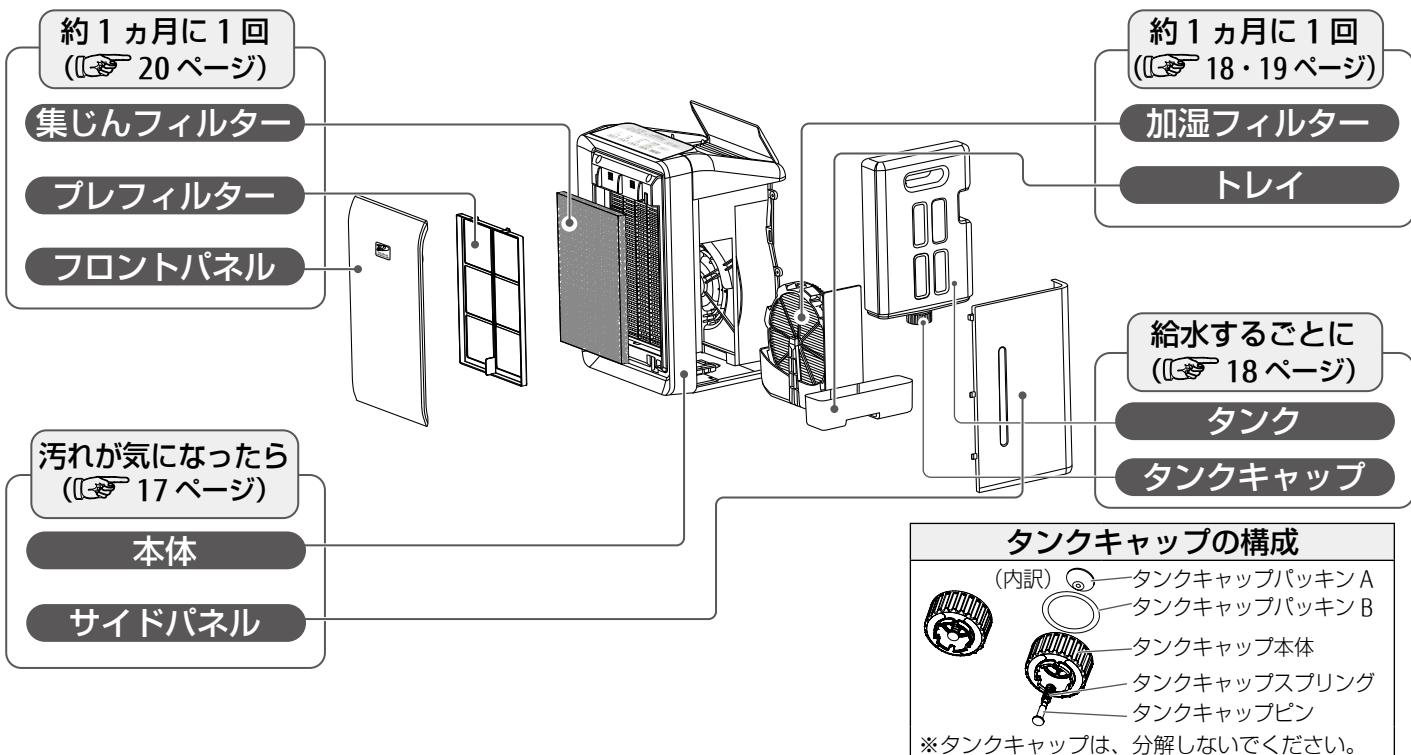


必ず実施

お手入れのしかた

お手入れ時期の目安

清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れをしてください。



フィルターお手入れランプについて

加湿ランプが点灯



* 1日 10 時間運転した場合、
約 1 カ月 (304 時間) で点灯

* 加湿フィルターのお手入れ時期をお知らせしています。加湿フィルター、トレイを水洗いしてください。(18・19ページ)

* お手入れ終了後は、リセットボタンを長押し (3秒) してください。(ランプが消灯します。)

集じんランプが点灯



* 1日 10 時間運転した場合、
約 1 年 (3650 時間) で点灯

* 集じんフィルターの水洗いでのお手入れ時期をお知らせしています。集じんフィルターを水洗いしてください。(22ページ)

* お手入れ終了後は、リセットボタンを長押し (3秒) してください。(ランプが消灯します。)

本体のお手入れ

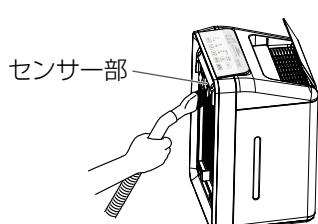
* お手入れの前に必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、ぬるま湯か水をつけた柔らかい布で汚れをふき取り、からぶきしてください。

お願い

- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書にしたがってください。
- ベンジン、シンナー、みがき粉などは使用しないでください。変色、変形の原因になります。

- センサー部は掃除機でホコリを吸い取ってください。



お手入れのしかた (つづき)

タンク、タンクキャップのお手入れ <給水するごとに>

※お手入れの前に必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

タンクに少量の水を入れ、振り洗いをする。

- タンクキャップの汚れが気になるときは、トレイのお手入れのしかた「汚れが気になるときのお手入れ」と同じようにお手入れをしてください。(☞ 19 ページ)



※タンクキャップは、分解しないでください。

加湿フィルター（水車付き）、トレイのお手入れ <1カ月に1回>

◆水質により汚れ具合が変わるため、1カ月以内でもニオイがしたり、水アカやヌメリが付着したりしている場合は、お手入れをしてください。

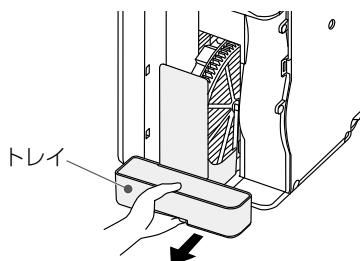
※お手入れの前に必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 サイドパネルとタンクを外す

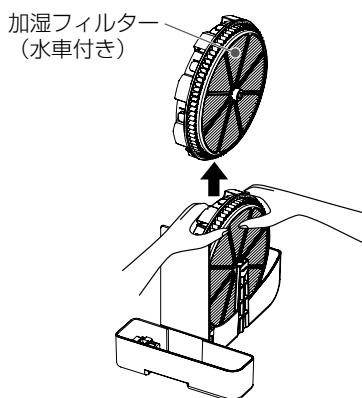
「水の補給のしかた」1~3 を参照。

(☞ 16 ページ)

2 トレイを引き出す



3 加湿フィルター（水車付き）を取り外す

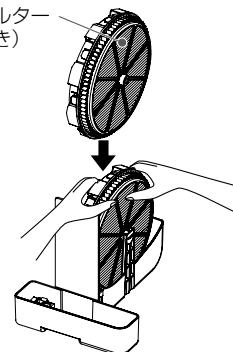


4 加湿フィルター（水車付き）とトレイをお手入れする

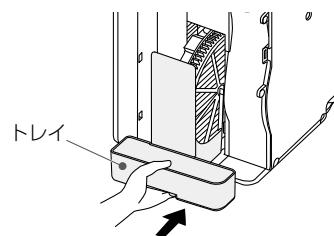
(☞ 19 ページ)

5 加湿フィルター（水車付き）を取り付ける

加湿フィルター（水車付き）



6 トレイを本体に取り付ける



7 タンクとサイドパネルを本体に取り付ける

「水の補給のしかた」6~7 を参照。

(☞ 16 ページ)

8 電源を入れ運転を開始し、「加湿リセットボタン」を押す（3秒押し）



(運転の積算時間をリセットします。)

加湿フィルターお手入れランプが点灯していた場合は、消灯を確認する。

加湿フィルター（水車付き）、トレイのお手入れのしかた

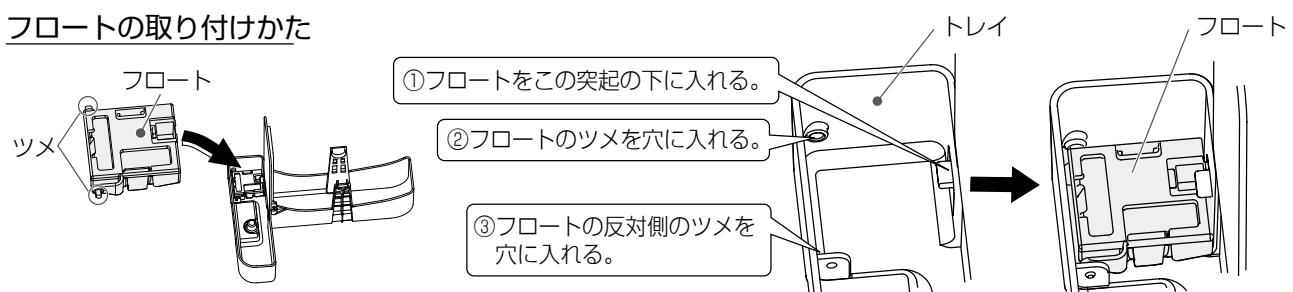
◆ご使用にともない加湿フィルターに白い粉が付着することがあります。水道水に含まれる成分（カルシウムなど）で、異常ではありません。その白い粉が吹出口から出てくることがありますので、お手入れは必ず行ってください。

	トレイ	加湿フィルター（水車付き）
普段のお手入れ	<p>水洗いする (フロートは取りはずさないでください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フロートがはずれたときは、きちんと取り付けてください。(加湿できません) 	<p>水ですすぎ洗いをする (水車をセットしたまま)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 力を加えて洗わないでください。 (形がくずれます)
汚れが気になるときのお手入れ	汚れの状態	水あかが取れにくい
	用意するもの	台所用合成洗剤（粉末）「花王：ワイドマジックリン®」など ※「ワイドマジックリン®」は、花王（株）の登録商標です。 集じんフィルターのお手入れには使用しないでください。破損や劣化のおそれがあります。
	使用量	約 700ml の水に約 12g（キャップ 1/4）
	洗いかた	<p>つけ置き洗いをする</p>
	つけ置き時間	約 30 ~ 60 分
	洗ったあと	洗剤・クエン酸が残らないよう十分に水ですすぐ。(ニオイ、本体の変形・変色の原因)

フロートの取り付けかた

◆トレイのお手入れ中にフロートがはずれたら、必ず取り付けてください。(加湿できません)

フロート（分解しないでください）



ご注意

- 指定以外の洗剤を使用しますと、変形・変色・割れ（水漏れ）の原因になります。
- すすぎが不十分ですと、洗剤やクエン酸のニオイ・本体の変形・変色の原因になります。

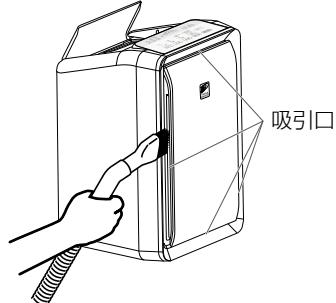
お願い

- 加湿フィルターのニオイが取れにくい場合は重曹をお使いください。
 - ①市販されている重曹〔使用量：水 1Lあたり約 60 グラム（大さじ 4 杯）〕を水に溶かして、約 30 分つけ置き洗いをしてください。
 - ②つけ置き洗い後、十分すすいでください。

お手入れのしかた(つづき)

フロントパネルのお手入れ <1カ月に1回>

※お手入れの前に必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

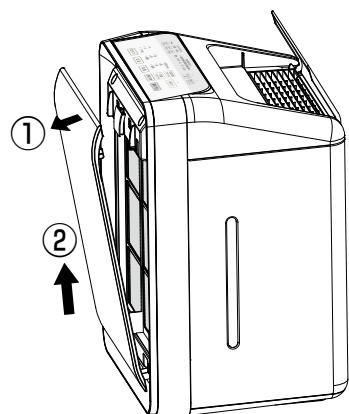


吸引口周囲のホコリを掃除機で吸い取る

プレフィルター、集じんフィルターのお手入れ <1カ月に1回>

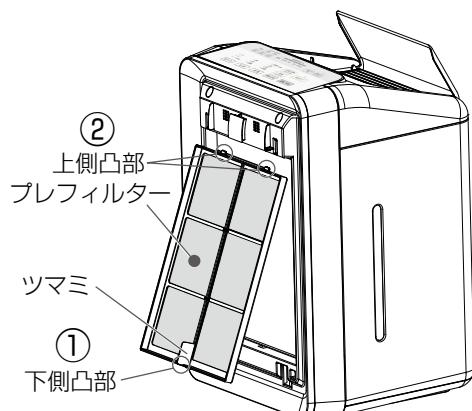
※お手入れの前に必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 本体を立てたまま、フロントパネルを取り外す



●上側を外して、矢印の方向に倒しながら上部に引き上げます。

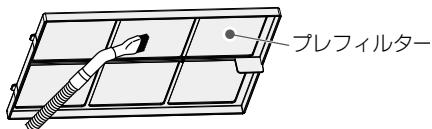
2 プレフィルターを取り外す



①ツマミを持って上に持ち上げて下側凸部を外します。

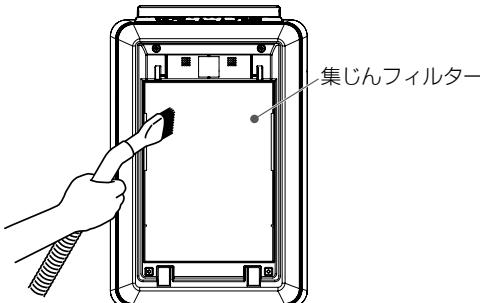
②ツマミで手前に引きながら上部凸部を外します。

3 掃除機でプレフィルターのホコリを吸い取る



●汚れがひどい場合は、ぬるま湯か水で洗い、流水ですすいだ後、日陰でよく乾かします。

4 掃除機のブラシ付ノズルで集じんフィルターのホコリを吸い取る



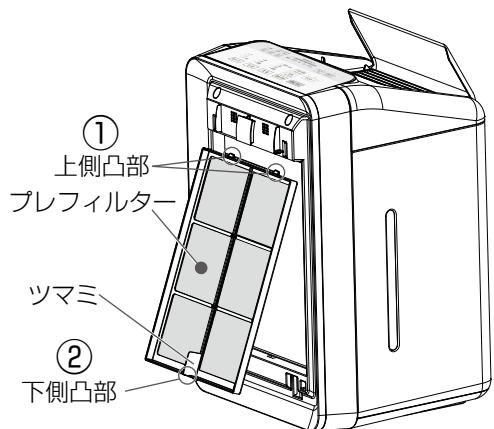
●集じんフィルターの表面を破らないよう、掃除機の吸引力を弱くして清掃してください。

※強い吸引力で掃除を行うと、フィルターの表面が破れることがありますのでご注意ください。

集じんフィルターは、つけ置き洗いができます。集じんフィルターお手入れランプの点灯時または、1年に1回程度を目安に水洗いしてください。詳しくは、集じんフィルターを水洗いするときをご覧ください。(☞ 22ページ)
ただし、吹出口からタバコのニオイ等が気になる場合は、集じんフィルターお手入れランプの状態や期間に関係なく洗ってください。

プレフィルター、集じんフィルターのお手入れ<1カ月に1回>(つづき)

5 プレフィルターを取り付ける



①上部凸部を本体穴に入れます。

②下部凸を本体穴に入れます。

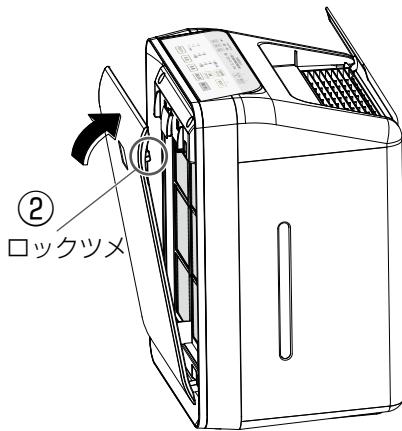
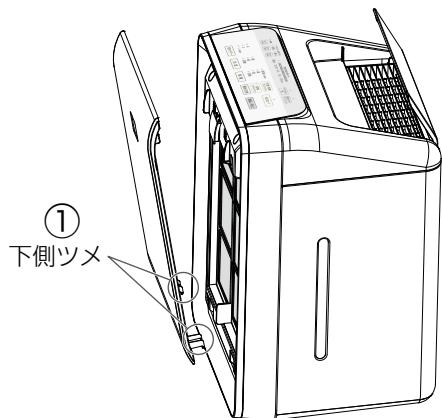
! 注意

指をはさまないように注意して取り付ける
●けがの原因になることがあります。



必ず実施

6 フロントパネルを取り付ける



①フロントパネルの下側ツメを本体に差し込み、
②上側のロックツメ（左右2カ所）が入るまで押し込みます。

! 注意

指をはさまないように注意して取り付ける
●けがの原因になることがあります。



必ず実施

フロントパネルは確実に取り付ける

●取り付けが不完全だと、故障の原因になったり、落下して事故の原因になったりすることがあります。



必ず実施

お願い

●長期間お使いいただくうちに、ニオイの強さや成分によっては機器の本体内側にニオイが付着し、吹出口からニオイが発生する場合があります。そのときは、風通しの良い場所で「脱臭プラズマイオン」風量強運転（空運転）を行ってください。

お手入れのしかた(つづき)

集じんフィルターを水洗いする <1年に1回>

◆集じんフィルターは、つけ置き洗いができます。約1年ごとに(1日10時間運転のとき)、集じんフィルターお手入れランプが点灯し、フィルターの水洗い時期をお知らせします。お手入れランプが点灯しなくても1年に1回程度を目安に水洗いしてください。ただし、吹出口からタバコのニオイ等が気になる場合は、期間に関係なく水洗いしてください。

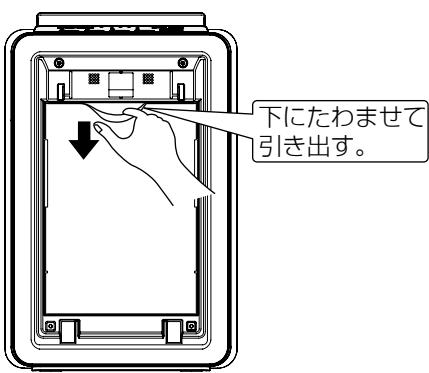
※お手入れの前に必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

準備 フロントパネルとプレフィルターを取り外す

- 「プレフィルター、集じんフィルターのお手入れ」1、2を参照。(☞ 20ページ)

1 本体を立てたまま、集じんフィルターを取り外す

- 集じんフィルターを引き出します。



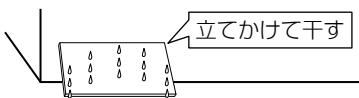
2 集じんフィルターを水洗いする

- ①薄めた台所用中性洗剤に約30分間つけ置きします。



※中性洗剤以外は、お使いにならないでください。
※トレイや加湿フィルターのお手入れと同じ洗剤をお使いにならないでください。破損や劣化のおそれがあります。

- ②流水で十分にすすいで、日陰でよく乾かします。



※力を加えて洗わないでください。
※洗濯機で洗濯、脱水、乾燥しないでください。
※強く振って水を切らないでください。
※すすぎが不十分だと、目詰まりの原因となります。
※日光に当てるなど劣化する場合があります。
※火であぶらないでください。

注意

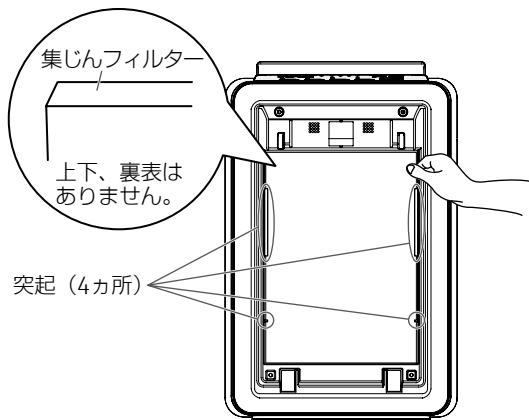
集じんフィルターをぬれたまま取り付けない

●感電や故障の原因になることがあります。



3 集じんフィルターを本体に取り付ける

- 集じんフィルターが突起(4カ所)にかかるまで押し込み、取り付けます。



4 プレフィルターとフロントパネルを本体に取り付ける

- 「プレフィルター、集じんフィルターのお手入れ」5、6を参照。(☞ 21ページ)

5 電源を入れ運転を開始し、「集じんリセットボタン」を押す(3秒押し)



(運転の積算時間をリセットします。)

集じんフィルターお手入れランプが点灯していた場合は、消灯を確認する。

加湿フィルターを交換するとき

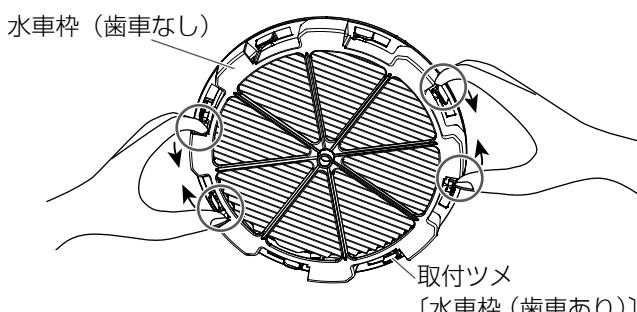
※交換用加湿フィルターの購入は、販売店にご相談ください。

※交換の際は必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 準備** サイドパネルとタンクを取り外し、トレイを引き出し、
加湿フィルター（水車付き）を取り外す
●「加湿フィルター（水車付き）、トレイのお手入れ」1～3を参照。（☞ 18ページ）

1 水車を分解して、加湿フィルターを取り出す

- ①水車枠（歯車あり）と水車枠（歯車なし）を矢印方向にそれぞれ回して取付ツメを外します。



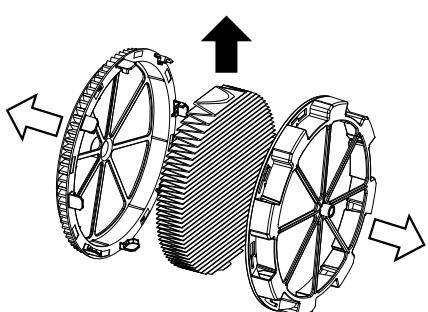
⚠ 注意

- 指をはさまないように注意して取り外す
●けがの原因になることがあります。



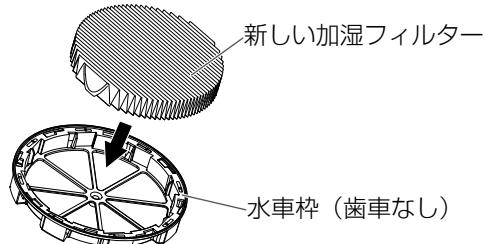
必ず実施

- ②水車枠（歯車あり）と水車枠（歯車なし）を分割して中の加湿フィルターを取り出します。

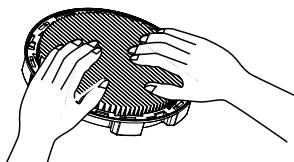


2 新しい加湿フィルターを水車に取り付ける

- ①水車枠（歯車なし）の枠内に加湿フィルターを入れます。

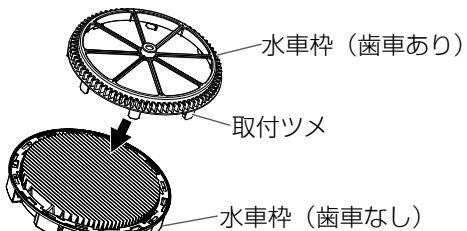


- ②水車枠（歯車なし）の枠内で加湿フィルターの形を整えます。



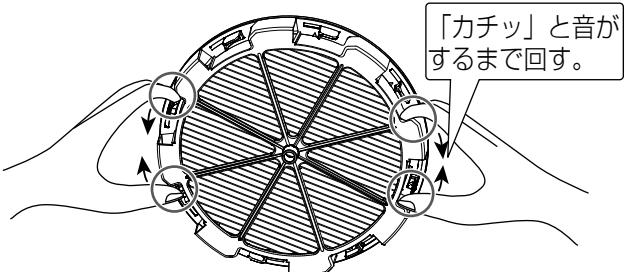
3 水車を組み立てる

- ①水車枠（歯車あり）の取付ツメを水車枠（歯車なし）の穴に合わせて入れます。



※加湿フィルターを水車枠ではさみ込まないように、注意してください。

- ②水車枠（歯車あり）と水車枠（歯車なし）をそれぞれ矢印方向に回して、取付ツメで固定します。



⚠ 注意

- 指をはさまないように注意して取り付ける
●けがの原因になることがあります。



必ず実施

水車を確実に取り付ける

- 取り付けが不完全ですと、水漏れや故障の原因になることがあります。



必ず実施

4 加湿フィルター（水車付き）をトレイに取り付け、トレイを本体に取り付けてタンクとサイドパネルを取り付ける

- 「加湿フィルター（水車付き）、トレイのお手入れ」5～8を参照。（☞ 18ページ）

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に次のことをお調べください。

このようなとき	お調べいただきたいこと	対応方法
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがはずれていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●ブレーカーが切れていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
ECOランプ（緑）が点滅している	_____	●本体が故障しています。電源プラグを抜きお買い上げの販売店または最寄りの当社サービスセンターへご相談ください。
プラズマイオン強ランプ（緑）が点滅している	_____	_____
風が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●脱臭フィルターオートクリーンランプ（橙）が点灯していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●脱臭フィルターオートクリーン運転中には、送風を停止します。（☞ 13 ページ）
風が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●プレフィルターと集じんフィルターが目詰まりしていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●プレフィルターと集じんフィルターのお手入れをしてください。（☞ 20 ページ）
自動運転での反応がにぶい	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを差し込んで 2 分経過していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを差し込んで 2 分間はニオイセンサーの初期化のため反応しません。（☞ 7 ページ）
ニオイが取れない	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋が広すぎませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●20畳までが適用範囲です。広さに応じて設置台数を増やしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●ニオイの元が多すぎませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ペットの数などが多すぎると、効果が現れません。必要に応じて設置台数を増やしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●プレフィルターと集じんフィルターが目詰まりしていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●プレフィルターと集じんフィルターのお手入れをしてください。（☞ 20 ページ）
運転中、吹出口からニオイがする	<ul style="list-style-type: none"> ●プールの消毒臭のようなニオイですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●消臭成分として微量のオゾンが発生しますので異常ではありません。お部屋の広さなど使い方によって気になる場合は、プラズマイオンを「通常」に切り換えてください。（☞ 13 ページ）
	<ul style="list-style-type: none"> ●加湿フィルターがにおいますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●加湿フィルターのお手入れをしてください。（☞ 18 ページ）
	<ul style="list-style-type: none"> ●集じんフィルターがにおいますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●集じんフィルターを水洗いしてください。（☞ 22 ページ）
	<ul style="list-style-type: none"> ●集じんフィルターがにおわない場合 	<ul style="list-style-type: none"> ●脱臭フィルターオートクリーンボタンを押し、8時間の脱臭フィルターオートクリーン運転を行ってください。（☞ 14 ページ）
本体が温かくなる 吹出口から温かい風が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●脱臭フィルターオートクリーン運転中または直後ではありませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●内部のフィルターを加温するため異常ではありません。
パチパチ音、シャー音が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ●プラズマイオン発生時に音がする場合がありますが、異常ではありません。気になるときは、プラズマイオン強ボタンを10秒間押し続けると、プラズマイオンを停止することができます。 * プラズマイオン強ランプが消灯します。 * 再度、プラズマイオン強ボタンを10秒間押し続けると復帰します。（電源プラグを抜くと解除されます。） 	

- 脱臭フィルターオートクリーン運転時に、温度変化によって内部から音が出ることがあります。室内の温度が低いときや、脱臭フィルターオートクリーン運転を途中で停止すると出やすくなります。

お願い

- 長期間お使い頂くうちに、ニオイの強さや成分によっては機器の本体内側にニオイが付着し、吹出口からニオイが発生する場合があります。そのときは、風通しの良い場所で「脱臭プラズマイオン」風量強運転（空運転）を行つてください。

このようなとき	お調べいただきたいこと	対応方法
脱臭フィルター オートクリーン運転（再生運転）時間がずれる	●脱臭フィルター オートクリーン運転（再生運転）の開始直前に運転を切り換えませんでしたか？	●ご確認ください。（☞ 13 ページ）
トレイの水が黄色くなる	●加湿フィルターが汚れていませんか？	●お手入れをしてください。（☞ 18 ページ）
タンクの水が減らない 減るのが遅くなった	●加湿運転モードを「自動」で運転していませんか？ ●タンク、トレイ、加湿フィルターが確実に取り付けられていますか？ ●加湿フィルターに水あかやゴミが付着していませんか？ ●お部屋の湿度や温度によって、加湿量が変わります。湿度の高いとき（雨の日など）や寒いときは加湿量が少なくなり、タンクの水は減りにくくなります。	●湿度コントロールを行っているため、適した湿度に達すると加湿を停止します。 ●ご確認ください。（☞ 18 ページ） ●お手入れをしてください。（☞ 18 ページ）
タンクの水が減る のが早くなつた	●お部屋の湿度や温度によって、加湿量が変わります。湿度の低いとき（乾燥する日）や暖かいときは加湿量が増え、タンクの水は減りやすくなります。	
加湿運転していないのにタンクの水が減る	●タンクに水が入っている場合、トレイの水が自然に蒸発することにより、タンクの水が減ることがあります。加湿運転しないときはタンク、トレイの水を抜いてください。	
湿度が上がらない	●お部屋が広すぎませんか？ ●タンクに水が入っていますか？ ●加湿フィルターに水あかやゴミが付着していませんか？	●適用面積を目安にお使いください。 ●ご確認ください。（☞ 16 ページ） ●お手入れをしてください。（☞ 18 ページ）
製品から「ポコポコ」と音がする	●タンクから加湿トレイへ水が流れるときの気泡の音です。加湿量によって、音がする頻度は変わります。	
給水ランプが点灯している	●タンクに水が入っていますか？ ●フロートがはずれていませんか？ ●フロート、トレイ、タンクキャップに水あかやヌメリが付着していませんか？	●ご確認ください。（☞ 16 ページ） ●ご確認ください。（☞ 19 ページ） ●お手入れをしてください。（☞ 18 ページ）
加湿フィルターや 製品内部に白い粉が つく	●加湿フィルターのお手入れをされていますか？	●加湿フィルターに付着した水道水に含まれる成分（カルシウムなど）によるものです。加湿フィルターをお手入れしてください。（☞ 18 ページ）
床に水がこぼれてい る	●本体を傾けたり、傾いた場所に設置したりしていませんか？ ●加湿フィルター・水車が正しく取り付けられていますか？	●ご確認ください。（☞ 5・10 ページ） ●ご確認ください。（☞ 23 ページ）

以上のことをお調べになり、なお具合の悪いときは、お買い上げの販売店または最寄りの当社サービスセンターへご相談ください。（☞ 27 ページ）

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書

- 保証書は、この取扱説明書に付いております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書の「お買い上げ年月日」「販売店」欄等の記入をお受けください。また、販売店で発行される保証書がある場合は大切に保管してください。

保証期間

- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。当社は販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について

- 当社はこの加湿脱臭機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご贈答品などで販売店に修理依頼ができない場合

- お近くの当社製品取扱店か、27ページの全国サービスネットワークに記載されている最寄りの当社サービスセンターへご相談ください。

仕様

この製品の仕様は以下の通りです。

形名	DAS-303K-W / DAS-303K-T					
電源	AC100V 50/60Hz					
運転モード	脱臭プラズマイオン			加湿・脱臭プラズマイオン		
	弱	強	急速	弱	強	急速
風量 (m³/分)	0.7	1.9	3.3	0.7 ~ 1.4	1.9 ~ 2.2	3.3
運転音 (dB)	20	40	52	20 ~ 32	40 ~ 43	52
消費電力 (W)	5	10	38	7 ~ 10	12 ~ 14	40
	28 (脱臭フィルターオートクリーン時)					
加湿量 (mL/h) ^{*1}	—	—	—	130 ~ 240	300 ~ 350	500
連続加湿時間 (h) ^{*2}	—	—	—	約 10.8 ~ 20	約 7.4 ~ 8.7	約 5.2
適用床面積 (畳)	脱臭、プラズマイオン ~ 20 (発生源の量による) 加湿 ~ 14 (プレハブ洋室)					
加湿用水タンク	約 2.6L					
電源コードの長さ	2m					
外形寸法	高さ 44.6 × 幅 30.0 × 奥行 27.6cm					
製品質量	6.2kg					

●改善のため予告なく仕様を変更することがあります。

●運転が停止のときの消費電力は約 0.7W です。(ロック設定中を除く)

※ 1 日本電機工業会規格 (JEM1426) に基づく数値です。室内の温度・湿度によって加湿量が変わります。

※ 2 日本電機工業会規格 (JEM1426) に基づいた気化量で算出した時間です。ご使用の環境によっては、表示時間より長くなる場合があります。

・浮遊細菌の除菌

試験機関: (一財) 北里環境科学センター / 試験方法: 25m³ チャンバー(密閉空間) 内で脱臭機を運転し、経時的にチャンバー内の浮遊菌を測定。/ 除菌の方式: 低濃度オゾン、プラズマイオン、フィルターによる捕集除去 / 試験対象: 試験空間に浮遊させた 1 種類の菌 / 試験結果: 180 分で 99%以上減少 / 試験品: DAS-303K 系 / 試験風量: 急速運転 / 報告書番号: 北生発 2019_0103 号

・浮遊ウイルスへの効果

試験機関: (一財) 北里環境科学センター / 試験方法: 日本電機工業会規格 (JEM1467) の性能評価試験にて実施。25m³ チャンバー (密閉空間) 内で脱臭機を運転し、経時的にチャンバー内の浮遊ウイルスを測定。/ 抑制の方式: 低濃度オゾン、プラズマイオン、フィルターによる捕集除去 / 試験対象: 試験空間に浮遊させた 1 種類のウイルス / 試験結果: 90 分で 99%以上減少 / 試験品: DAS-303K 系 / 試験風量: 急速運転 / 報告書番号: 北生発 24_0185 号

・浮遊カビ菌の除去

試験機関: (一財) 北里環境科学センター / 試験方法: 25m³ チャンバー(密閉空間) 内で脱臭機を運転し、経時的にチャンバー内の浮遊カビを測定。/ 除去の方式: 低濃度オゾン、プラズマイオン、フィルターによる捕集除去 / 試験対象: 試験空間に浮遊させた 1 種類のカビ / 試験結果: 60 分で 99%以上減少 / 試験品: DAS-303K 系 / 試験風量: 急速運転 / 報告書番号: 北生発 2019_1103 号

・加湿フィルターの抗菌加工について

試験機関: (一財) ボーケン品質評価機構 (旧: 財団法人日本紡績検査協会) / 試験方法: JIS L 1902 による抗菌試験。/ 試験対象: 2 種類の菌で実施 / 試験結果: 静菌活性値 2 以上 / 抗菌の場所: 加湿フィルターに抗菌成分を含侵 / 報告書番号: 10034322-1, 10034322-2

・ウォーター ホイール (加湿フィルターの水車)、トレイの抗菌加工について

試験機関: (一財) ボーケン品質評価機構 (旧: 財団法人日本紡績検査協会) / 試験方法: JIS Z 2801 による抗菌試験。/ 試験対象: 2 種類の菌で実施 / 試験結果: 抗菌活性値 2 以上 / 抗菌の場所: ウォーター ホイール、トレイの樹脂に抗菌成分を練りこみ成形 / 報告書番号: 10205225-4, 10205225-5

廃棄時の注意

分解せずに、各自治体の条例規則等にしたがって廃棄してください。

長年ご使用の加湿脱臭機の点検を!

このような症状はありませんか。

- 水漏れする。
- スイッチを入れても運転しなかったり、途中で止まったりする。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ファン回転中に異常な音や振動がする。
- 本体が異常に熱かったり、焦げ臭いニオイがしたりする。
- その他の異常や故障がある。

愛情点検



ご使用の中止

故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または最寄りの当社サービスセンターに点検・修理をご相談ください。

全国サービスネットワーク

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は、最寄りのサービスセンターへご相談ください。

◆サービスセンター

北海道・東北地区

北海道全域・青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島地区
北海道 ☎ 011-241-4622 (代) 〒 060-0007 札幌市中央区北七条西 13 丁目 9 番地の 1 塚本ビル
盛岡 ☎ 019-638-5130 (代) 〒 020-0835 盛岡市津志田 15 地割 44-22
仙台 ☎ 022-239-5106 (代) 〒 983-0034 仙台市宮城野区扇町 3 丁目 5 番 5 号
山形 ☎ 023-645-6330 (代) 〒 990-0832 山形市城西町 4 丁目 27 番 35 号 ダイヤ 55 城西 102
郡山 ☎ 024-922-5570 (代) 〒 963-8024 郡山市朝日 2 丁目 1 番 5 号 丸久ビル 105

首都圏地区

東京地区および新潟・群馬・栃木・埼玉・千葉・茨城・神奈川・山梨・長野地区
東京第一 ☎ 03-3628-1527 (代) 〒 120-0001 東京都足立区大谷田 5 丁目 8 番 19 号
東京第二 ☎ 0422-53-6709 (代) 〒 180-0014 武蔵野市関前 3 丁目 15 番 10 号 秋山ビル 1 階
東京第三 ☎ 042-846-6600 (代) 〒 191-0062 日野市多摩平 3 丁目 32 番地の 9 will さくら町前 101
新潟 ☎ 025-285-1136 (代) 〒 950-0962 新潟市中央区出来島 2 丁目 12 番 1 号 ティーアンドケイ出来島 1 階
上信越 ☎ 027-255-1070 (代) 〒 371-0837 群馬県前橋市箱田町 345-5
宇都宮 ☎ 028-346-3411 (代) 〒 321-0945 宇都宮市宿郷 5 丁目 22 番 6 号
さいたま ☎ 048-668-4812 (代) 〒 331-0811 さいたま市北区吉野町 2 丁目 202 番地 1 号
千葉 ☎ 043-382-9105 (代) 〒 262-0012 千葉県千葉市花見川区千種町 346 番地 2
神奈川第一 ☎ 044-861-7825 (代) 〒 213-8502 川崎市高津区末長 3 丁目 3 番 17 号
神奈川第二 ☎ 046-401-1530 (代) 〒 243-0018 厚木市中町 4 丁目 5 番 11 号 TCS-H D 厚木第 2 ビル 1 階
松本 ☎ 0263-47-5715 (代) 〒 390-0851 松本市島内 3503-1 オフィス山本 1 号室

中部・近畿地区

静岡・富山・石川・福井・岐阜・愛知・三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山地区
静 岡 ☎ 054-251-5272 (代) 〒 420-0835 静岡市葵区横田町 4 番 20 号 花城ビル
浜 松 ☎ 053-464-0068 (代) 〒 430-0801 浜松市東区神立町 110 番地 3 号
金 沢 ☎ 076-240-7450 (代) 〒 920-0364 金沢市松島 3 丁目 32 番地
名古屋 ☎ 052-775-1847 (代) 〒 465-0028 名古屋市名東区猪高台 1 丁目 1315 番地
三 重 ☎ 059-255-8588 (代) 〒 514-1125 津市久居元町 2406 番地
京 都 ☎ 075-931-0486 (代) 〒 601-8213 京都市南区久世中久世町 5 丁目 2 番 1 号 日本鉱産ビル グラハイツ 1 階
神 戸 ☎ 078-571-6623 (代) 〒 651-2113 兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬 1278-1
関 西 ☎ 072-332-3603 (代) 〒 580-0004 松原市西野々 2 丁目 1 番 45 号

中国・四国地区

岡山・広島・鳥取・島根・山口・徳島・香川・愛媛・高知地区
岡 山 ☎ 086-244-4217 (代) 〒 700-0927 岡山市北区西古松 1 丁目 10 番 5 号
広 島 ☎ 082-503-5118 (代) 〒 733-0035 広島市西区南觀音 5 丁目 11 番 12 号
松 江 ☎ 0852-21-9014 (代) 〒 690-0015 松江市上乃木 9 丁目 2 番 17 号 シェルプラン 102
四 国 ☎ 087-885-1111 (代) 〒 761-8084 高松市一宮町 258 番の 1

九州地区

福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄地区
福 岡 ☎ 092-572-2201 (代) 〒 811-1311 福岡県福岡市南区横手 1 丁目 12 番 45 号
北九州 ☎ 093-473-5926 (代) 〒 800-0206 福岡県北九州市小倉南区葛原東 4 丁目 4 番 23 号
熊 本 ☎ 096-206-9300 (代) 〒 862-0950 熊本市中央区水前寺 2 丁目 2 番 5 号 カーサ水前寺 1 階
九州南 ☎ 099-254-6505 (代) 〒 890-0073 鹿児島市宇宿 3 丁目 17 番 13 号

※住所・電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。
(2021年4月現在)

● 技術のご相談をお受けします。



0570-089-333

FAX ☎ 0120-070-247

インターネット…修理受付、技術相談についてお受けします。

URL www.fujitsu-general.com/jp/support/

● ナビダイヤルは、PHS および IP 電話からは、ご利用になれませんので下記の電話番号へおかけください。

☎ 044-857-3000 (代)

● ナビダイヤルの通話料は、全国一律です。(公衆電話除く)

〒 213-8502 川崎市高津区末長 3 丁目 3 番 17 号

株式会社 富士通ゼネラル

〒 213-8502 川崎市高津区末長 3 丁目 3 番 17 号

加湿脱臭機保証書

持込修理

形名	DAS-303K-W / DAS-303K-T			
お客様	ご芳名	様		
	ご住所	〒□□□ - □□□□	TEL	-
無料修理 保証期間	お買い上げ年月日 年 月 日から	本体	1年間	
販売店	店名・住所・電話番号			

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 所定事項記入欄が空欄のままであると、本書は有効とはなりませんので、もし未記入の場合は、すぐにお買い上げの販売店へお申し出ください。
- *お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合には、全国サービスネットワークをご覧のうえ、当社サービスセンターへご相談ください。
- 保証期間中でも、次の場合には、有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒、落下などによる故障及び損傷。

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。

(二) 接続する他の機器の異常により生ずる故障及び損傷。

(ホ) 一般家庭用以外(例えは業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。

(ヘ) 本書のご提示がない場合。

(ト) 本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

●この商品(持込修理の対象商品)について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。また、当社サービスセンターなどへ送付された場合の送料は、お客様の負担となります。

●本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

*本書はこれに明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。

*保証期間経過後の修理については取扱説明書をご覧ください。補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。

株式会社 富士通ゼネラル 〒213-8502 川崎市高津区末長3丁目3番17号 ☎ 044-866-1111(大代表)



9450815042-05